

<日本語翻訳版>

※本リリースは、日本語翻訳版です。原文（英語）は以下ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.adidas-group.com/en/media/news-archive/sustainability-news/2016/adidas-group-makes-plastic-shopping-bags-history/>

**アディダスグループ、直営店舗でのビニール製ショッピングバッグの利用を廃止
よりサステナブルな企業になることを目指し、地球環境に配慮**

- アディダスグループでは直営店舗におけるビニール製ショッピングバッグの利用を廃止。
- これにより、合計で年間約 7,000 万枚のビニール製ショッピングバッグの節約を実現。
- よりサステナブルな（持続可能性に優れた）企業となるための更なるステップに。

2016 年 4 月 22 日（金）（ドイツ、ヘルツォーゲンアウラハ）：アディダス グループは、アースデイ（地球の日）である本日、今後の継続的な活動として、世界中の直営店舗において、ビニール製ショッピングバッグの利用を廃止することを発表します。これに伴い、2016 年 6 月中に対応予定のロシアとカザフスタンを除き、世界中で直ちに紙袋への切り替えを実施します。

さらに、過去 1 年間にわたるパートナー企業との良好な協力関係のもと、フランチャイズ企業の大半が 2016 年 6 月末までに紙袋に切り替えることとなります。

アディダス グループは 14,000 店以上ある世界各国の直営店舗において、年間約 7,000 万枚のビニール製ショッピングバッグを節約できる計算をしています。これは、アメリカでは 300 万枚、ドイツでは 200 万枚以上のビニール製ショッピングバッグに換算されます。

Global Sales 部門を担当するボードメンバーである Roland Auschel は次のように述べています。「我々は “Sport needs a space” という、2020 年に向けた新たなサステナビリティ戦略を発表しましたが、ビニール製ショッピングバッグを段階的に廃止していくことは、我々の生産活動・製品や店舗などにおけるサステナブルな材料の利用を増やすための取り組みの一環となります。ただ、それだけではありません。我々の店舗スタッフは、お客様とともに、こういった活動に取り組むことが重要であると教育されており、お客様に商品を渡すときにショッピングバッグが必要かどうかを尋ねるようにしています。ショッピングバッグの生産数を減らすことで、環境への負荷を最小限に抑えることができ、当社をよりサステナブルな企業へと導いてくれるのです。」

アディダス グループは Parley for the Oceans とのパートナーシップを発表した 1 年前から、ビニール製ショッピングバッグの段階的な廃止への取り組みをスタートさせました。創立メンバーとして、アディダスは、海洋プラスチック汚染対策として、総合的な海洋プラスチックプログラム（A.I.R. : Avoid, Intercept, Redesign）をはじめ、各種教育やコミュニケーションの取り組みにより、Parley for the Oceans を支援しています。

アディダス グループは、ビニール製ショッピングバッグの段階的な廃止に加え、未使用の新プラスチックの利用を減らすために、以下のような具体的な措置を講じています。

- 2015年12月31日までに、あらゆるボディケア製品のプラスチックマイクロビーズの使用を廃止。
- 2015年第3四半期時点で、ドイツのヘルツォーゲンアウラッハにある本社での会議において、プラスチックボトルの利用を廃止。

アディダス グループのプログラムは、定期的にダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスやFTSE4Good Indexなどの主要な社会的責任投資格付機関によって高い評価を得ています。2015年にはアディダス グループは、16期連続で、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスに選定されています。さらに2016年の初めには、アディダス グループが「世界で最もサステナブルな（持続可能性に優れた）企業100社（グローバル100）」で5位にランクインしたことを、世界経済フォーラムにてメディアや投資顧問会社Corporate Knightsによって発表されています。

アディダス グループ 2020 年に向けた継続的な戦略については以下ウェブサイトをご参照ください。

<http://www.adidas-group.com/en/media/news-archive/sustainability-news/2016/adidas-group-launches-new-sustainability-strategy-publishes-2015/>

アディダス グループの継続的な取り組みについては以下ウェブサイトをご参照ください。

www.adidas-Group.com/sustainability.

アディダス グループについて

アディダス グループは、スポーツ用品業界のグローバル・リーダー的地位を占める企業として、adidas、Reebok、TaylorMade、Reebok-CCM Hockeyといったコア・ブランドを中心に、スポーツ及びライフスタイル用フットウェア、アパレル、ハードウェア等、幅広い商品を提供しています。ドイツのヘルツォーゲンアウラッハに本社を構える同社グループでは、世界全体で 55,000 名を上回る従業員が勤務し、2015 年度には 170 億ユーロの売上を記録しています。

グローバル担当者 連絡先情報

Media Relations

Jan Runau
Chief Corporate Communication Officer
Tel.: +49 (0) 9132 84-3830

Katja Schreiber
Senior Director Corporate Communication
Tel.: +49 (0) 9132 84-3810

Silvia Raccagni
Senior Manager Corporate Communication
Tel.: +49 (0) 9132 84-3977

Investor Relations

Sebastian Steffen
Vice President Investor Relations
Tel.: +49 (0) 9132 84-76622

Christian Stoehr
Director Investor Relations
Tel.: +49 (0) 9132 84-4989